



大阪市立大正西中学校

所在地 大阪市大正区南恩加島 6-14-37
 電話番号 06-6551-0294 ・ 06-6551-6000
 創立 昭和 31 (1956) 年 4 月 1 日
 ホームページ



<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j582212>

校長名 松村 隆

標準服 有 エレベーター 有



校長メッセージ

本校は、大阪市立大正中央中学校の分校として、昭和 30 年 10 月 18 日に現在の場所に鉄筋 3 階建て校舎が竣工し、昭和 31 年 4 月 1 日に大正区の 3 番目の中学校として開校しました。

「工場のひびき高らかに」「異国の船もおとずれる」と校歌の中でも歌われているように、大阪の産業の発展に大きく貢献し、海外への飛翔の地として栄える鶴町・南恩加島地域の中学校として、「西中（＝にしちゅう）」の愛称で親しまれ愛されている学校です。

これからもこの歴史と伝統を継承し、国際社会で力強く生き抜く「西中っ子」の育成を目指して、生徒の皆さんが活き活きと学校生活が送れるよう、教職員一同、日々の教育活動に取り組んでいきます。

学校教育目標

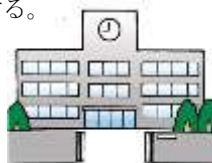
人間尊重の教育を基盤に、豊かな心と自ら学ぶ意欲を育て、「生きる力」を育む教育活動を推進する。

重点目標

- ①基礎・基本の学力の定着など個に応じた指導を充実させる。
- ②学習習慣・生活習慣を身につけさせる生徒指導を実施する。
- ③互いの個性や違いを尊重し認め合い、自ら考え行動できる生徒の集団を育成する。

校訓

- 根気よく学ぶ人
- 責任を重んずる人
- 明るい朗らかな人



主な学校行事

- 4 月 入学式 家庭訪問 部活動編成
- 5 月 中間テスト 1 年一泊移住 土曜授業（芸術鑑賞）
- 6 月 3 年修学旅行 2 年職業体験 避難訓練 期末テスト
- 7 月 期末懇談会 周年記念集会 1 学期終業式
- 8 月 始業式
- 9 月 1・2 年確認テスト 3 年チャレンジテスト
- 10 月 文化祭 中間テスト 体育大会
- 11 月 期末テスト 避難訓練
- 12 月 期末懇談会
- 1 月 始業式 1・2 年チャレンジテスト
- 2 月 学年末テスト
- 3 月 卒業生を送る会 卒業式 修了式

※令和 8 年度年度当初計画



運営に関する計画（令和 8 年度目標）

【安全・安心な教育の推進】

- 年度目標アンケートにおいて、「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 87% 以上にする。
- 年度目標アンケートにおいて、「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 85% 以上にする。
- 年度目標アンケートにおいて、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 85% 以上にする。
- 定期的（年 2 回以上）の避難訓練や防災訓練を通して、防災意識を毎年高め、地域とともに歩む防災・減災計画に参画する。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 年度目標アンケートにおいて、「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 50% 以上にする。
- 年度末の校内調査において「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」）が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を 83% 以上にする。



【学びを支える教育環境の充実】

- ICT 機器の整備と活用を推進し、授業を中心に、すべての学年や学級で生徒が ICT 機器を活用した活動を行う。
- 年度目標アンケートにおいて、「学校では、命の大切さや社会ルールについて学ぶ機会が多い」の項目で肯定的に答える生徒の割合を 94% より向上させる。
- 年度目標アンケートにおいて、「家で学校の授業の復習をしている」の項目で肯定的に答える生徒の割合を 54% より向上させる。
- 時間外勤務時間について、月 40 時間以上実施する教員をゼロにする。

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

正答率	国語	数学	無解答率	国語	数学
学校	45	37	学校	9.8	15.6

(結果の概要) 平均正答率は、全国平均・大阪市平均を下回った。国語では、「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「話すこと・聞くこと」の設問においては全国・大阪市と比較して差が小さい。しかし、「書くこと」、記述形式の問題に課題がある。数学では、図形やデータの活用では全国・大阪市と比較して差が小さいが、数と式、関数の設問に課題が見られる。

(本校の取組) 基礎・基本の学力の定着を図るため、授業内容の工夫や個に応じた指導方法、教材の工夫、放課後やテスト前・長期休業中の学力補充等に力を入れている。また、研究授業や相互授業参観を通して教員の指導力の向上を図るとともに、学習意欲を高めるためにICT機器を使った授業の実践等にも取り組んでいる。

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果から

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20m シャトルラン	50m 走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
	Kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	点
男子	27.7	28.0	42.8	56.3	84.7	8.24	195.1	18.3	41.2
女子	22.6	26.2	43.8	48.7	62.9	9.1	159.4	12.6	48.2

(結果の概要) 本校の平均値を全国と比較すると、男子では、上体起こし(約2p)、反復横跳び(約5p)、20mシャトルラン(約6p)、50m走(約0.2p)、の計4項目で上回る結果となった。女子では、上体起こし(約4p)、反復横跳び(約3p)、20mシャトルラン(約12p)、50m走(約0.1p)、ハンドボール投げ(約0.2p)の計5項目で上回る結果であった。

(本校の取組) 生徒質問調査において、「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対し、男子の約94%、女子の約75%が肯定的回答をしており、また、「運動やスポーツをすることに興味・関心がありますか」の質問に対し、男子の約90%、女子の約74%が肯定的回答をしており、全国と比べても高い数値が見られる。その他の項目においても、運動やスポーツに高い興味・関心を示していることがわかり、そのことが結果にも表れている。部活動においては、学級担任と部活動顧問との連携を密にし、生徒たちの部活動への参加を積極的に働きかけており、その結果、部活動の加入率も伸びてきている。この取り組みを継続・発展させるとともに、学年行事等で運動を楽しむ機会を増やしていくことや、運動することの大切さを啓発していくことによって、運動することの喜び・意義を感じながら体力向上に取り組んでいく生徒を育成していく。

部活動(令和7年度)

	部活動名	男	女	計
運動部	ソフトテニス	13	9	22
	男子バスケットボール	16		16
	女子バスケットボール		14	14
	野球	17	0	17
	バレーボール		17	17
文化部	吹奏楽	1	9	10
	読書	6	5	11
	美術	6	13	19

本校の部活動は、少ない人数の中で、皆がのびのびと元気に活動しています。より高い水準の技能や記録の達成を目指し、日々努力することで、生徒自身が大きく成長し、仲間との友情を深め、充実した中学校生活を過ごせることを目的にしています。大阪市部活動指針「プレーヤーズファースト」に基づいて活動しています。



【おもな戦績】

- ・ソフトテニス 大阪市第3ブロック一年生大会優勝(2025)
- ・男子バスケットボール 大阪府第3位(2023)
- ・女子バスケットボール 大阪市エリア5一年生大会第3位(2025)
- ・バレーボール 大阪市第3ブロック大会第3位(2026)
- ・吹奏楽部 大阪市中学校文化連盟吹奏楽ソロコンテスト銀賞(2025)

主な進学先(令和7年度卒業生)

[公立] 高津、市岡、今宮、住吉、夕陽丘、阿倍野、港、汎愛、西成、咲くやこの花、今宮工科、泉尾工業、東住吉総合、和泉総合

[私立] 香ヶ丘リベルテ、宣真、あべの翔学、相愛、大阪偕星学院、大阪商業大学、大阪商業大学堺、大阪電気通信大学、追手門大手前、星翔、開明、金光藤蔭、明浄学院、大阪学芸、関西創価、昇陽、アナン学園、清明学院、浪速、桃山学院、阪南大学、他府県等

本校の教育の特色

本校では、学習面・生活指導面等の様々な課題の解決に向けて、常に生徒や保護者の意見・悩みに耳を傾け、生徒の心に寄り添った指導を心掛けています。また、さまざまな教員が、それぞれの良さを存分に発揮し、補完しながら一致団結して、教育活動を進めています。特に部活動や行事、生徒会活動等に力を入れ、生徒たちの自尊心や自己肯定感、社会性の育成を目指しています。

保護者・地域の方の力もお借りしながら、家庭・地域・学校が一体となった教育を推進し、生徒たちの健全な成長へと繋げます。

